

南寧～昆明鉄道建設事業



南昆線昆明～昆明南間の陸橋

借款概要

承諾額/実行額	57,696百万円/40,776百万円
借款契約調印	1991年10月～1995年1月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年（据置10年）
貸付完了	（最終借款契約は実行中）

事業概要

既に飽和状態に達している昆明から南寧に至る路線（貴昆線等）の輸送能力を補い、同国南部および沿岸工業地域への石炭、コークス、燐鉱石等の資源供給量を拡大するために電化新線を建設するもの。

評価結果

本事業の南昆線は雲南省から広西壮族自治区に入る最短ルートであり、1997年末の開通後、98年以降の貨物輸送量推移状況は順調に増加し、特に、昆明から南寧向けの2000年の輸送量（1,562万トン/年）は、2005年の見込み量（1,300万トン/年）を超える状況となっている。一方、在来線の状況についても、1998年の輸送量は減少したが、1999年には再び増加している状況であり、本事業は在来線の輸送能力増強に貢献しているといえる。

維持管理は、1997年4月以降、昆明鉄路局へ移管されている。維持管理は予算内で行われているが、鉄道部から地方鉄路局への資産移管は未了である。